回復期リハビリテーション病棟入院料に係る掲示事項（新３病棟）

●退棟患者の回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳

	4月	5月	6月
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は手術後２か月以内	5名	6名	2名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後等２か月以内	10名	8名	19名
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後２か月以内	0名	0名	0名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後１か月以内	0名	0名	0名
股関節又は膝関節の置換術後１か月以内	3名	1名	1名
急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	0名	0名	0名
上記に準ずるもの	0名	0名	0名

●当院実績指数

当院の回復期リハビリテーション病棟の実績指数	51.66

実績指数は、入院時と比較して退院時にどれくらいADLが改善できたのかを点数化するリハビリの効果を測る指標のひとつです。この数値が高い病院ほど、質の高いリハビリを提供している病院として評価されます。

回復期リハビリテーション病棟入院料に係る掲示事項（５Ａ病棟）

●退棟患者の回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳

	4月	5月	6月
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は手術後２か月以内	5名	5名	2名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後等２か月以内	11名	8名	12名
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後２か月以内	0名	0名	0名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後１か月以内	1名	0名	0名
股関節又は膝関節の置換術後１か月以内	4名	4名	2名
急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	0名	0名	0名
上記に準ずるもの	0名	0名	0名

●当院実績指数

当院の回復期リハビリテーション病棟の実績指数	54.39

実績指数は、入院時と比較して退院時にどれくらいADLが改善できたのかを点数化するリハビリの効果を測る指標のひとつです。この数値が高い病院ほど、質の高いリハビリを提供している病院として評価されます。